

第 12 回 “ばりあふり～お食事会” ～ときめきディッシュ WITH YOU～

新潟県訪問教育の会、新潟県医療的ケアの会、新潟県重症児教育親の会

にいがた摂食・嚥下障害サポート研究会、新潟大学歯学部 共催

日時 平成 25 年 8 月 25 日（日） 午前 11 時 30 分 ～午後 2 時 40 分

場所 ホテルオークラ新潟 / 15 階レストランスターライト

毎年夏に恒例開催されている本会ですが、今年で第 12 回開催となりました。今回の食事会参加者は、食べることに問題を抱える児童・生徒さんやそのご家族など 29 世帯 77 名と特別支援学校教員などを合わせた 82 名でした。今年もまた、美しい景観のもとで家族そろっておいしい食事を食べてもらおうと、昨年同様に、信濃川の河口付近に位置し新潟を代表する萬代橋や新潟市内を一望できるホテルオークラ新潟様の 15 階レストランスターライトでの開催となりました。開会の辞の後、この会の立ち上げ当初より多大なご尽力いただき、昨年、東新潟特別支援学校を最後にご退職されました平賀哲先生にむけて、特別支援学校卒業生より花束贈呈が行われました。また、素敵なピアノ演奏のサプライズが会の開催を祝してくれました。今回は、ホテルオークラ新潟のシェフからコース構成をご提案いただき、前菜；トリコロールの魚介のテリーヌ、スープ；カボチャのポタージュスープ、メイン；国産牛の煮込みリヨン風、夏野菜とマッシュポテト添え、デザート；モンブランとアップルティーゼリーに、ホテル特製パンでした。それぞれの料理については、普通食の他に、後期食、中期食、初期食、経管注入食の 4 種の特別食が準備され、特別食については、事前の試食会で議論・検討を重ねて、形態はもちろんのこと味覚や視覚にも配慮されました。特別食は事前オーダーですが、当日会場には試食コーナーとして 4 種の特別食と普通食が置かれ、オーダーした特別食以外も試食ができるようになっており、試された参加者もいらっしやいました。また、各テーブルでは歯科医師や言語聴覚士といった専門職のスタッフが会のサポート役として参加いたしました。食事場面の拝見を行い、それぞれの特別食の食べやすさ（食べさせやすさ）についてフィードバックを行うとともに、家族との情報交換やアドバイスに役立てるなどの有意義な時間を過ごしました。また、会場の入り口には介護食や福祉食具の展示コーナーも準備され、会の後半では試食や試用の参加者が多く訪れておりました。また、レストラン内に着替えや休憩のコーナーなどが設けられ、普段外食が難しいご家族に、皆で食べる楽しい時間とリラックスできる空間を提供することができました。併せて、教育、医療、栄養、福祉、企業等の専門職が協力し、「食べること」に関わる場面は貴重な学びの場であり、次回以降の会に繋げるべくさらに研鑽を重ねていきたいと考えます。

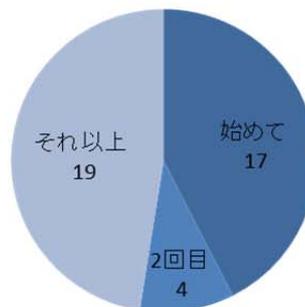
2 時間半におよぶ食事会は大盛況のうちに幕を閉じました。

●参加者によるアンケート結果

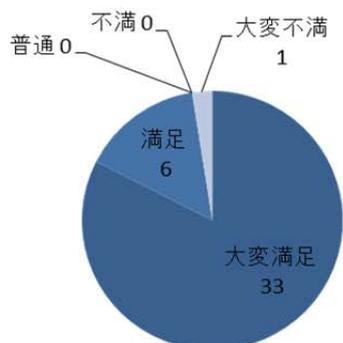
今回の食事は？



食事会への参加は？



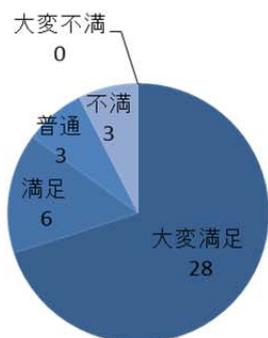
全体の見た目について



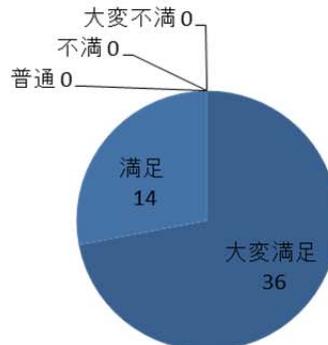
全体の味について



全体の量について



会費について



● 食事会風景

